

ナイトセッション：感性に係る計測評価の標準

(ハイブリッド形式で開催)

ーパネルディスカッションー

日程：2024年9月13日(金) 18時～20時

場所：タワーホール船堀 2階・福寿(E会場)

主旨：感性に係る計測評価は、研究者の工夫によって行われているが、計測評価の規定がないため、恣意的に扱われている。どのように計測評価すればよいのか、どんな点の標準化を行えばよいのかなど、意見交換し、標準化の可能性を検討したい

聴講申込
はこちら



パネリスト:

- (1) 「感性計測四方山話」 大倉典子(中央大学)
- (2) 「心理評価はなぜ企業に受け入れられないのか」 澁田一夫(宮城大学)
- (3) 「公設試における感性計測の事例と課題」 山口穂高(岐阜県生活技術研究所)
- (4) 「建築空間デザインに関連付ける感性計測の事例」 本田司((株)ジオクリエイツ)、
宮原咲貴((株)乃村工藝社)
- (5) 「新市場創造型標準化制度を活用した規格開発ー換気カプセル形発汗計の事例ー」
百瀬英哉((株)スキノス)

司会：上條正義(感性計測評価部会/信州大学)